



---

## 東京支部創立45周年にあたって

---

支部長 佐久間昇二（高2回）

今年は、東京支部創立以来45周年という記念すべき年。校友会活動は、それにふさわしいものになりました。

一つは、支部総会であります。本年は総会の前に「天地人」の作者である火坂雅志さんの講演会を日大講堂で行い、その後開かれた「第2回高田高校祭 支部総会」は、686名の出席。これは過去最高で、記録的な参加者です。特に30代・40代の若い会員については、この大会に従来の3倍以上の参加を得ました。

二つ目は、母校に対する支部の支援活動が評価されていることです。高田高校の教育課程の中で、支部が二つのことに協力しております。一つは、未来展望セミナーと、もう一つはオープン・キャンパスへの協力です。

これらの活動を含んだ母校の活動が、県の教育委員会から評価され、今後、県の助成金が交付されます。我々の母校を思う熱き思いをこめた支援活動が高く評価されたことを、嬉しく思っています。

今回から、上野幹事長を中心にした新しい体制が組まれました。柴田幹事長には、6年に亘って大変な貢献をしていただきました。今年の支部活動の成果の大半は、柴田幹事長の功績であります。上野幹事長以下の新しい体制の下、校友に対する、また母校に対する活動を更に強化をしております。みなさまの強力なご支援とご協力を、心からお願いいたします。